

訓練カリキュラム

訓練実施機関名: 大阪総合福祉株式会社

(様式A-9)

訓練の種別	<input checked="" type="checkbox"/> 基礎コース ()	就職を想定する職業・職種			
	<input checked="" type="checkbox"/> 実践コース (05 介護・医療・福祉分野)				
訓練科目名	職場復帰支援コース (※基礎コースのみ)	託児サービス支援付訓練コース	短時間訓練コース		
	「企業実習促進奨励金」の支給を希望する場合に「○」を記入				
訓練科名	介護職員実務者研修科 ※40文字以内で記入してください。				
募集期間(予定)	令和5年3月3日 ~ 令和5年3月23日				
選考日(予定)	令和5年3月31日				
選考方法	<input checked="" type="checkbox"/> 面接	<input type="checkbox"/> 筆記試験	その他 ()		
選考結果通知日	令和5年4月7日				
訓練期間	令和5年4月25日 ~ 令和5年10月24日 (6 か月)		(訓練日数 105 日)		
訓練時間	9 時 00 分 ~ 15 時 50 分		訓練定員 12 名		
訓練対象者の条件	特になし				
訓練推薦者 (特定の者を想定する場合のみ)	<input checked="" type="checkbox"/> 新規学校卒業者	<input type="checkbox"/> ニート等の若者	<input type="checkbox"/> 障害者		
訓練目標 (仕上がり像)	<input type="checkbox"/> 被災者 <input type="checkbox"/> 外国人 <input type="checkbox"/> その他 ()				
訓練修了後に取得できる資格	介護事業所において、利用者の状況に応じた訪問介護及び施設介護が出来る。				
訓練修了後に取得できる資格	名称 (介護福祉士実務者研修修了証)	認定機関 (大阪総合福祉株式会社)	<input type="checkbox"/> 任意受験		
	名称 (全身性障がい者移動支援従事者養成研修課程修了証)	認定機関 (大阪総合福祉株式会社)	<input type="checkbox"/> 任意受験		
	名称 ()	認定機関 ()	<input type="checkbox"/> 任意受験		
	名称 ()	認定機関 ()	<input type="checkbox"/> 任意受験		
	名称 ()	認定機関 ()	<input type="checkbox"/> 任意受験		
IT分野の訓練における基本奨励金の特例措置の適用に係る希望の有無(適用を希望する場合のみ「○」を記入)					
WEBデザインの訓練における基本奨励金の特例措置の適用に係る希望の有無(適用を希望する場合のみ「○」を記入)					
訓練概要	利用者の尊厳から自立支援に至る介護職員の心構え、法制度の理解、介護支援と人間の基本的欲求等の知識を習得し、利用者、家族に対してチームや地域と連携し、利用者の自立支援に生かす。				
訓練内容	科目	科目の内容			
	開講式等	開講式・オリエンテーション(1H)/修了式(2H)			
学 科	人間の尊厳と自立	尊厳の保持、自立自律の支援、ノーマライゼーション、プライバシー保護			
	社会の理解 I	介護保険制度			
	社会の理解 II	生活の適応技能、社会生活を送る中での生活と福祉、制度の発達体系財源、自立支援内容			
	介護の基本 I	介護福祉士制度、尊厳の保持、自立に向けた介護、法制度			
	介護の基本 II	高齢者、障害者、チームの役割安全確保、介護士の健康、安全対策			
	コミュニケーション技術	介護におけるコミュニケーションの基本、技術、技法、チームの情報共有化			
	介護過程 I	介護過程、計画、チームの情報共有			
	発達と老化の理解 I	老化に伴うこころ、からだの変化と日常生活への影響			
	発達と老化の理解 II	人間の発達、老前期、高齢者に多い症状、疾病			
	認知症の理解 I	認知ケア、生活、支援の関わり方の基本			
	認知症の理解 II	認知症の医学的側面、人や家族、地域サポート体制			
	障害の理解 I	障害者福祉理念、生活の特徴、支援の基本			
	障害の理解 II	障害者の医学的側面、障害者や家族支援、地域サポート体制			
	こころからのだしきみ I	介護に関係した身体構造、機能に関する基本的知識			
	こころからのだしきみ II (学科)	人間の心理、人体の構造と機能に関する基本的知識			
	安全衛生	心身の衛生、安全管理			
	医療的ケア	医療的ケアの基礎			
	全身性障がい者移動支援	障害者(児)の福祉制度、移動支援従事者の業務、職業倫理と人権、障害者の理解・心理、移動介助の基本的知識			
	企業実習	生活支援技術 I	ICF、介護の原則、介護技術の基本、環境整備		
		生活支援技術 II	移動、移乗・食事・入浴、清潔保持・排泄・着脱、整容、睡眠時、終末期に利用者の心身に合わせた介護		
介護過程 II		情報収集、アセスメント、介護計画立案、実施、モニタリング、介護計画の見直し			
介護過程 III		知識、技術を総合的に活用した介護計画の立案、系統的な介護の提供			
こころからのだしきみ II (実技)		身体の仕組み・心理、認知機能を踏まえた介護におけるアセスメント・観察のポイント、介護・他職種との連携			
医療演習		医療的演習(喀痰吸引、経管栄養総合モデルで実施)			
事前演習		企業実習の目的、介護業務の方法、留意事項、実習記録の書き方と実践			
事後演習		企業実習の目標及び計画の達成状況、介護職員の職務、記録の書き方、振り返り			
全身性障がい者移動支援(演習)		車いすの移乗、外出時の排泄、食事、衣服の着脱、車いすの取り扱い、交通機関利用の介助演習			
実施しない		<input checked="" type="checkbox"/>	実施する ※実施する場合、カリキュラムは別途作成し、総時間のみ記入してください。		
職場見学、職場体験、職業人講話	【職業人講話】	職場での心構え、失敗・成功話(6H×1)(株)愛徳園、NPO法人泉ひまわりの会 (6H×1)(株)ライバーナー、岸和田市民生委員			
	【職場見学】	利用状況、施設の概要(6H×1)			
		社会福祉法人光生会(ビープラザイングスタル泉北、ビープラザ忠岡、岸和田探光学園、岸和田光が丘療護園・学園)			
訓練時間総計	612時間	学科 324時間	実技 186時間	企業実習 84時間	職場見学等 18時間
受講者の負担する費用	教科書代	16,500円			
	その他 (移動支援従事者演習に係る交通費)	320円			
	備考 (企業実習・職場見学の交通費・健康診断料・法定講習欠席に係る補講費は実費)				
合計			16,820円		
指導方法	訓練形態(個別指導・補講を除く)	<input checked="" type="checkbox"/> 全ての受講者を一堂に集め、講師が直接指導する			
	施設設備や教材等を有効に活用した効果的な指導のための工夫	<input checked="" type="checkbox"/> オンラインによっても指導する(当該日通所可能・混在型)	<input type="checkbox"/> オンラインによっても指導する(当該日通所不可・単独型)	オンライン計 #REF!	
	受講者ごとの特質及び習得状況に応じた指導のための工夫	休憩時や講義後の相談、キャリアコンなどで気軽に相談できるように日頃から話をしています。			

※1 企業実習を予定している場合は、様式第10～12号を作成のうえ提出してください。
 ※2 様式第6号の「日別計画表」を添付してください。
 ※3 訓練推薦者欄には、特に訓練を推奨する対象がある場合に、当てはまるもの全てのチェック欄(□)に「✓」を記入してください。「その他」の場合は、「訓練対象者の条件」欄に内容を記入してください。特になし場合はチェックは不要です。
 ※4 「職場体験」、「職業人講話」、「職場見学」については、それぞれの時間数が分かるように記入してください。
 ※5 訓練時間には、キャリアコンサルティング等の時間は含まれませんので、除いて記入してください。